

○ 令和３年度補正予算専決処分（２月４日付）の概要

I 令和３年度補正予算専決処分（２月４日付）の趣旨

今回の補正予算は、現在の新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、ワクチンの大規模接種会場の設置に要する経費や県からの飲食店に対する営業時間短縮の要請に応じた事業者への協力金の支給に要する経費等を計上することとした。

このほか、高病原性鳥インフルエンザの発生に伴う緊急防疫対策等に要する経費や県議会議員（伊佐市区）の補欠選挙に要する経費を計上することとした。

（単位：百万円，％）

区 分	令 和 ３ 年 度			令和２年度 １月28日付 専決後額(B)	(A)/(B)
	補正前の額	補 正 額	補正後(A)		
一 般 会 計	957,612	9,532	967,145	944,978	102.3

（注）端数処理のため、合計は一致しないことがある。以下の表同じ。

II 補正予算専決処分の内容

（単位：百万円）

事 業 名	補 正 額
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	4 1 5
新型コロナウイルス感染防止対策調査事業	3 0
新型コロナウイルス感染症対策時短要請協力金給付事業	8, 8 2 7
高病原性鳥インフルエンザ緊急防疫対策事業	2 0 2
養鶏農家緊急支援対策事業	3 1
県議会議員補欠選挙執行及び啓発	2 7
計	9, 5 3 2

Ⅲ 補正予算専決処分の姿（一般会計）

1 歳 入

（単位：百万円）

款 別	補正前の額	補 正 額	補 正 後
5 地 方 交 付 税	279,099	977	280,076
9 国 庫 支 出 金	267,717	8,498	276,215
11 寄 附 金	17	5	22
14 諸 収 入	13,113	52	13,166
歳入合計	957,612	9,532	967,145

2 歳 出（目的別）

（単位：百万円）

款 別	補正前の額	補 正 額	補 正 後
2 総 務 費	40,236	27	40,264
4 衛 生 費	101,102	445	101,547
6 農 林 水 産 業 費	77,852	232	78,084
7 商 工 費	64,300	8,827	73,127
歳出合計	957,612	9,532	967,145

3 歳 出（性質別）

（単位：百万円）

区 分	補正前の額	補 正 額	補 正 後
2 物 件 費	47,229	760	47,989
5 補 助 費 等	221,828	8,772	230,600
歳出合計	957,612	9,532	967,145

IV 補正の概要

事業内容	予算額
○^新 県議会議員補欠選挙執行及び啓発（市町村課） 〔 県議会の議員（伊佐市区）に欠員が生じたため、補欠選挙を執行する。 〕	千円 27,492
○ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 （新型コロナウイルス感染症対策室） 〔 2月末までの対象者のうち希望される方の追加接種を加速化するため、大規模接種会場を設置し、市町村のワクチン接種を支援する。 〕	415,156 〔 補正後累計 〕 5,567,651
○ 新型コロナウイルス感染防止対策調査事業 （新型コロナウイルス感染症対策室） 〔 飲食の場における感染拡大を防止するため、営業時間の短縮要請対象である飲食店における営業時間等の実態を現地調査する。 〕	30,155 〔 補正後累計 〕 223,705
○ 新型コロナウイルス感染症対策時短要請協力金給付事業 （中小企業支援課） 〔 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県の要請に応じ、営業時間の短縮に協力した事業者に対して、協力金を支給する。 〕	8,827,290 〔 補正後累計 〕 45,682,540
○ 高病原性鳥インフルエンザ緊急防疫対策事業（畜産課） 〔 高病原性鳥インフルエンザの発生に伴い、県内養鶏農場へのまん延防止のための発生農場等における殺処分等の防疫措置、消毒ポイントを設置するとともに制限区域内の清浄性確認検査等を実施する。 〕	201,572 〔 補正後累計 〕 564,670
○ 養鶏農家緊急支援対策事業（畜産課） 〔 高病原性鳥インフルエンザの発生に伴う鶏等の移動制限により出荷遅延等の影響を受けた農家に対して、家畜伝染病予防法に基づき売上げの減少額や費用の増加額等を助成する。 〕	30,698 〔 補正後累計 〕 197,459